

事業計画書

事業名	梨香台団地付近の多世代交流型居場所事業
団体名	梨っこ食堂

事業概要

梨香台団地は、平均年齢78歳と高齢化が顕著であるが、若い世帯も増加しつつある。コロナ禍の影響もあり、子育てが孤育てとなっている。また、高齢者の孤独死も9人/年と住人同士のつながりが希薄となり、子どもや大人の居場所が不足している。地域の多世代が支え合い共に暮らす地域を目指し、だれもが参加できる居場所・実家的な役割の構築を図る。

取り組もうとする松戸市のテーマ（課題）	梨香台団地付近（高塚新田）は、子ども・高齢者の居場所が不足している現状がある。また、コロナ禍の影響は大きく、学校行事や地域のイベントも中止になり、家庭環境は大きく変化し、貧困や孤立が社会問題となっている現状は、高塚新田地域でも顕著である。子どもは家庭と違う大人と繋がり、選択肢を増やし、心身の健全な成長を図る。高齢者は、子ども食堂に参加することで、社会活動に参加、フレイル状態や認知機能低下を軽減させようとするものである。
事業の目的	誰でもが参加できる居場所・人との繋がりづくりに子ども食堂の開催。 子育てが孤育てにならないように、親も子も息抜きの場とする。 困りごとの相談の出来る専門家との語りの場提供 いつでもお腹いっぱい食べられる環境づくり お弁当の配布やフードパントリー・衛生用品の配布を実施 お弁当・食材の個別支援（必要であれば、お宅で予約調理も可能） 子ども学習支援（学校に行きたくない子どもの居場所としても活用） 将来の居場所・拠点づくりを目指し、自立・収入を得られるワークショップや野菜作りで食育含む
事業内容	<p>1 事業内容</p> <p>① 定期的な梨っこ食堂を開催（3回/月予定） 会場：梨香台団地集会所（抽選に外れた場合は東部市民センター） ・子ども・大人が横並びの関係で食事をつくり、お腹いっぱい食する。 ・子ども食堂での学童や学校に行けない子どもの安心できる居場所となる繋がりづくり</p> <p>② 子ども食堂開催時 お弁当・フードパントリー・衛生用品配布を実施</p> <p>③ 緊急要請の場合、要相談で食材個別配布支援実施</p> <p>④ 外出できない世帯を対象として、必要に応じて自宅へ出向き調理</p> <p>⑤ 子育てが孤育てにならないように、困りごとなどの相談ができるよう、予約制で専門家相談会実施（梨っこメンバーに専門家もおります）</p> <p>⑥ 子ども食堂開催時 通年で都度学習支援・宿題支援を実施 ・長期休暇の場合は、1回/週</p> <p>⑦ 定期的なイベントやワークショップを実施、(子ども・大人) (今後起業を目指すママさんのワークショップなどで経験値を増やす。 将来の事業化などを目指す人の応援実施)</p> <p>⑧ 長期休暇時のイベント・ワークショップ（夏、冬ともに外部講師依頼）</p>

	<p>・7.8月夏休み自由研究・夏休みやりたい事イベント開催 ・12.1月 冬休み クリスマス・正月イベント ⑨ チラシ・パンフレットを作成し、参加者を増やす 2 スケジュール（番号①～⑨は事業内容参照）</p> <table border="1" data-bbox="443 367 1399 938"> <thead> <tr> <th>実施月</th> <th>具体的な取り組み</th> <th>実施体制、対象、場所など</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4.5</td> <td>①～⑦</td> <td>ボランティア、地域住民、団地内</td> </tr> <tr> <td>6.7</td> <td>①～⑧</td> <td>ボランティア&外部講師、地域住民、団地内</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>①～⑧</td> <td>ボランティア&外部講師、地域住民、団地内</td> </tr> <tr> <td>9.10</td> <td>①～⑦</td> <td>ボランティア、地域住民、団地内</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>①～⑦</td> <td>ボランティア、地域住民、団地内</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>①～⑧</td> <td>ボランティア&外部講師、地域住民、団地内</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>①～⑧</td> <td>ボランティア&外部講師、地域住民、団地内</td> </tr> <tr> <td>2.3</td> <td>①～⑦</td> <td>ボランティア、地域住民、団地内</td> </tr> </tbody> </table> <p>※⑨については随時実施</p>	実施月	具体的な取り組み	実施体制、対象、場所など	4.5	①～⑦	ボランティア、地域住民、団地内	6.7	①～⑧	ボランティア&外部講師、地域住民、団地内	8	①～⑧	ボランティア&外部講師、地域住民、団地内	9.10	①～⑦	ボランティア、地域住民、団地内	11	①～⑦	ボランティア、地域住民、団地内	12	①～⑧	ボランティア&外部講師、地域住民、団地内	1	①～⑧	ボランティア&外部講師、地域住民、団地内	2.3	①～⑦	ボランティア、地域住民、団地内
実施月	具体的な取り組み	実施体制、対象、場所など																										
4.5	①～⑦	ボランティア、地域住民、団地内																										
6.7	①～⑧	ボランティア&外部講師、地域住民、団地内																										
8	①～⑧	ボランティア&外部講師、地域住民、団地内																										
9.10	①～⑦	ボランティア、地域住民、団地内																										
11	①～⑦	ボランティア、地域住民、団地内																										
12	①～⑧	ボランティア&外部講師、地域住民、団地内																										
1	①～⑧	ボランティア&外部講師、地域住民、団地内																										
2.3	①～⑦	ボランティア、地域住民、団地内																										
<p>既存の事業からステップアップする部分</p>	<p>なし</p>																											
<p>事業の目標</p>	<p>（以下番号は事業内容参照）</p> <p>① 誰でもが参加できる居場所・人との繋がりづくりに子ども食堂の開催。 ・月2回～3回開催し、参加人数：1回あたり子ども30人・大人20人 ・いつでもお腹いっぱい食べられる環境づくり</p> <p>② お弁当の配布やフードパントリー・衛生用品の配布を実施 ・月2回開催/年間24回開催</p> <p>③ お弁当・食材の個別配布支援 ・月1～2回（緊急支援など 実績あり）</p> <p>⑤ 子育てが孤育てにならないように、親も子ども息抜き場とする。 ・地域の子育て世代 新規親子参加 1組～2組/月 ・困りごとの相談の出来る専門家との語りの場提供 ・資格保有者による育児・介護相談など 1回/月</p> <p>⑥ 通年 都度学習支援開催 ・長期休暇時毎週1回学習支援実施 7月～8月（8回実績あり）</p>																											
<p>今後の展望</p>	<p>★将来、居場所・拠点を商店街の店舗又は、近隣の古民家を賃借し、安定的に確保、だれもが立ち寄れる実家的な雰囲気のある居場所を毎日開催する。子育てママさんの休憩所、時にはスタッフがお子様と遊び、ママさんはお昼寝なども可能な安心できる居場所とし、子育て支援の場とする。</p> <p>★経験豊かな高齢者の役割を再構築し、地域で子どもや高齢者をお互いに見守り、不足を補い合える繋がりを作る。</p> <p>★子ども学習支援（学校に行きたくない子どもの居場所としても活用）</p> <p>★防災、認知機能低下、フレイル予防の拠点となる。</p>																											

事業の予算概要

【収入】

(単位：円)

	科目	金額	積算内訳
団体	寄付金	¥ 300,870	協力団体様
	講座参加料	¥ 16,800	300円×56人分
	自己資金の合計額 (A)	¥ 317,670	
市	市民活動助成金 (B)	¥ 100,000	
合計額 (C) = (A+B)		¥ 417,670	

【支出】

	科目	予算額	積算内訳
助成金の交付対象経費	報償費	¥ 10,000	外部講師謝礼 5,000円×2回
	消耗品費	¥ 328,210	ポスター用紙 50円×68枚 インク 5,400円×1 食材 8,400円×3回/月×12か月 弁当箱 9.45円×1800個
	印刷製本費	¥ 40,000	チラシ印刷 5円×4,000枚 パンフレット印刷 50円×400部
	使用料及び賃借料	¥ 1,340	会場使用料 1340円×1回 (梨香台団地集会所が抽選で外れた場合の予備 東部市民センター)
	通信運搬費	¥ 840	切手 (支援企業様宛) 84円×10
	保険料	¥ 1,280	行事保険料 子ども食堂保険25.6円×50人
	対象経費の合計 (D)	¥ 381,670	
その他経費	交通費	¥ 36,000	3,000円×12回分
その他経費の合計 (E)		¥ 36,000	
合計額 (F) = (D+E)		¥ 417,670	

【チェック項目】

- 1 助成金 (B) が対象となる経費 (D) 欄の90%以内、自己資金 (A) 欄が対象経費 (D) 欄の10%以上であること。
- 2 助成金 (B) が、スタート助成の場合は1事業あたり10万円以内、ステップアップ助成の場合は1事業あたり30万円以内であること。